

市長	副市長	部長	課長等	リーダー	担当	供覧	報告者
<b>第14回養父市振興計画審議会会議録</b>							
期 日	平成22年8月12日(木) 午後1時30分～16時30分						
場 所	養父市立八鹿公民館 2階展示室						
出席並びに 欠席委員  出席19名 欠席6名  凡例 ○：出席 ×：欠席	委員氏名		出欠等	委員氏名		出欠等	
	会長	荒田幹夫	○	委員	仮谷美子	○	
	副会長	大林賢一	○	委員	宇都良栄子	○	
	副会長	正垣道子	○	委員	梅井逸郎	○	
	委員	池田和揮	×	委員	村上隆司	○	
	委員	山下邦子	×	委員	田渕久和	○	
	委員	雑賀 学	○	委員	吉田明博	○	
	委員	圓山 光	○	委員	米田一之	○	
	委員	松岡 勇	○	委員	池田ビルギット	○	
	委員	田中今子	○	職員委員	満田理恵	○	
	委員	田村 譲	×	職員委員	奥藤 啓	×	
	委員	山根美智子	○	職員委員	井平 聡	○	
	委員	小松原貴美子	×	職員委員	塚本 竜	×	
	委員	藤原光子	○				
アドバイザー	松原永季・スタジオ・カタリスト代表取締役					○	
事務局	政策監理部長	児島一裕	×	企画政策課主幹	藤野英希	×	
	企画政策課長	栗田伸一	○	企画政策課主査	田村 亘	○	
	まちづくり課長	阿部 稔	○				
<p><b>1 開会・あいさつ</b>  (荒田会長) 世界経済の回復、国内企業の業績の回復が思うように進んでいない現状から、自治体の税収の減収も懸念される。今後においても厳しい行政運営が懸念されるが、何もかも削減していくということは難しいと思う。前回から検討しております施策体系において、養父市の将来を考え実施すべき施策に優先順位をつけていく必要がある。審議会として、責任は重いですが検討をお願いしたいと思います。</p> <p><b>3 進め方の説明～本日とこれから～</b>  (松原アドバイザー) ※プログラムにより本日の進め方を説明。</p> <p><b>4 前回の振り返り</b>  (松原アドバイザー) 前回までは、もともとあった総合計画を基に施策体系を整理してきた。</p> <p><b>5 施策体系の検討</b>  (松原アドバイザー) 本日は、前回まで検討してきた施策体系を再度の検討を加えて、施策ごとに重点項目を抽出して、まとめていく。  これまでに13回、総合計画について検討を重ねてきたが、審議会の初期に検討し描いた養父市の将来像について振り返ってみたいと思う。  ～ 第2回審議会テーマ「養父市の現状を相互に確認する」  第3回審議会テーマ「これからの養父市の望ましい将来像を描く」について振り返る ～</p>							

前々回、前回に引き続き、班（5つの柱）に分かれて施策体系、重点的に取り組むべき施策の抽出などについて協議を行った。

その後、各審議委員は検討した班以外の班で、施策体系、重点事業などについて意見交換を行った。

検討を行う5つの柱

- ①意欲をもって働き、未来を拓くまち
- ②生きる力を生涯学ぶまち
- ③赤ちゃんからお年寄りまで、安心して暮らせるまち
- ④人と自然と文化を活かし、多くの人が訪れるまち
- ⑤互いに協力し、支え合うまち

本日の協議結果を班ごとに発表した。

次回は、本日の議論を基に事務局で内容整理をして施策体系をまとめる。

## 7 閉会